

# 中小企業の経営改善及び地域活性化の取組み状況について

## 1.創業・新事業支援

### ●創業・新事業支援

全営業店に「創業・新事業相談窓口」を設置し、本部専門部署（経営支援部）と連携しながら創業・新事業の相談に迅速に対応できる態勢を整備しております。

### ●「創業塾」の開催

豊田市、豊田商工会議所等と共同による創業支援の取組として、創業を志す方が必要な知識・ノウハウを修得していただけるよう開催いたしました。

### ●産学連携による新事業創出支援

とよたイノベーションセンター（ものづくりの支援拠点）との連携支援

### ●中小企業施策支援

・補助金申請支援・経営力向上計画策定支援等 53件

## 2.事業承継支援

### ●全営業店に「事業承継相談窓口」の設置並びに「相談窓口マニュアル」を制定

すべての営業店で事業承継相談の一次対応ができる態勢を整備しております。

二次対応として、本部専門部署と外部機関との連携による自社株評価、相続税額の試算、株主対策等の支援を実施しております。

### ●とよた事業承継研究会の設置

当金庫は豊田市、豊田商工会議所と共同で「とよた事業承継研究会」を立ち上げております。

本研究会では、他の支援機関や学識経験者等の指導及び助言を受けながら、地元中小企業者の事業承継に係る調査、評価、分析をし、支援策の充実を図ってまいります。

### ●あいち事業承継ネットワークへの参画

県内の経済団体、金融機関、土業等関係団体がネットワークを構築し、中小企業の事業承継に係る現状把握及び専門家派遣等の支援を実施しております。

## 3.ビジネス・マッチング、M&A支援

### ●愛知ビジネスポータルサイト

愛知県内の商工会議所、信用金庫と連携して運営しております。加盟企業のSEO対策（検索サイトにおける上位表示）、マッチング支援を行っております。

### ●外部機関との連携支援

外部専門機関と連携してM&A情報の収集・提供を行っております。

## 4.経営改善・事業再生支援

### 《外部機関活用による支援状況》

#### ○外部機関・外部専門家と連携して、高度専門的な経営相談、事業再生支援にも取組んでおります。

#### ・経営改善支援センター

#### ・とよたイノベーションセンター

#### ・中小企業再生支援協議会

※本部専門部署：経営支援部

（人員体制 12名 うち中小企業診断士 8名）

## 5.地域活性化への取組み状況

当金庫は主に西三河を中心に、愛知郡、日進市、長久手市や名古屋市（一部の地区を除く）等の地域を事業区域として、地元の中小企業者や地域の皆様が会員となっており、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営する相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄をお手伝いするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や地域の皆様と強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。

また、金融機能の提供に止まらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化により積極的に取組むため、平成27年7月3日に豊田市、豊田商工会議所と三者包括協定（まちづくりパートナーシップ協定）を締結いたしました。

## 6.「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

なお、令和2年度に当金庫において、新規に無保証で融資をした件数は336件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は5.01%、保証契約を解除した件数は132件、同ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数（当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り）0件です。

## 地域経済活性化に対するサポート体制

当金庫では、起業や新事業の展開、アジアへの進出等に対するコンサルティング機能の強化や相談体制の充実を図っております。

### ■サポート活動の概要

地域における事業活動の活発化や企業創出等によって、低迷する事業者数の増加を促すため、地元商工会議所や関係機関との連携を深めつつ、企業のライフステージ（創業、事業拡大、経営改善、事業再生・事業転換、事業承継）に応じたコンサルティングと、幅広い相談受付を実施しております。また、そのため、サポートすべき事業のシーズ（種）や事業者の発掘に努めるとともに、当金庫の金融ノウハウや外部機関との連携ネットワークの充実に努めております。

取引先訪問活動実績（令和2年度）

単位：先

| 訪問目的                 | 訪問件数  |
|----------------------|-------|
| 経営相談                 | 371   |
| 事業承継・M&A             | 160   |
| 創業・新事業               | 189   |
| 成長分野（医療・福祉・エネルギー・農業） | 109   |
| ビジネスマッチング            | 57    |
| 中小企業支援施策             | 157   |
| 合計                   | 1,043 |

## 金融仲介機能のベンチマーク

当金庫では、お客様のニーズに応じたご融資や課題解決のお手伝いを行うなど、地域金融機関として金融仲介機能を発揮することにより地元経済の発展・活性化に貢献できるよう努めております。

### ■「金融仲介機能のベンチマーク」とは

金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価するための指標として平成28年9月に金融庁より提示されました。

- ・共通ベンチマーク:全金融機関が金融仲介の取組みの推進状況や課題等を客観的に評価するために活用可能な指標。
- ・選択ベンチマーク:各金融機関が自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択する指標。

### 1.お取引先企業の経営改善や成長力の強化

□当金庫がメインバンク(融資残高1位)として取引を行っている企業のうち、経営指標(売上・営業利益率・労働生産性等)の改善や就業者数の増加が見られた先数(先数はグループベース)、及び、同先に対する融資額の推移

| ベンチマーク                              | メイン先数   | メイン先融資残高 | 経営指標等改善先数(※) |
|-------------------------------------|---------|----------|--------------|
| メインバンクの企業のうち、経営指標の改善や就業者数の増加が見られた先数 | 4,625社  | 2,906億円  | 1,542社       |
| ベンチマーク                              | 平成30年度  | 令和元年度    | 令和2年度        |
| 上記企業に対する融資残高推移                      | 1,452億円 | 1,408億円  | 1,451億円      |

※経営指標等改善先数はグループ中核企業単体ベース。

### 2.お取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

□当金庫が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

| ベンチマーク      | 総 数  | 好調先 | 順調先  | 不調先(※) |
|-------------|------|-----|------|--------|
| 経営改善計画の進捗状況 | 511社 | 17社 | 101社 | 393社   |

※不調先には計画未策定先333社を含みます。

□当金庫が関与した創業、第二創業の件数

| ベンチマーク | 総 数  | ベンチマーク   | 総 数 |
|--------|------|----------|-----|
| 創業関与件数 | 528件 | 第二創業関与件数 | 69件 |

□ライフステージ別の与信先数、及び、融資額(先数単体ベース)

| ベンチマーク | 全与信先    | 創業期   | 成長期   | 安定期     | 低迷期   | 再生期  |
|--------|---------|-------|-------|---------|-------|------|
| 与信先数   | 7,788社  | 703社  | 355社  | 2,668社  | 302社  | 40社  |
| 融資額    | 3,717億円 | 229億円 | 256億円 | 1,837億円 | 162億円 | 43億円 |

#### ライフステージ分類について

- 1.創業期:創業、第二創業から5年まで(個人事業主を除く)
- 2.成長期:売上高平均で直近2期が過去5期の120%超
- 3.安定期:売上高平均で直近2期が過去5期の120%~80%
- 4.低迷期:売上高平均で直近2期が過去5期の80%未満
- 5.再生期:貸付条件の変更または延滞がある期間

※全与信先には上記に分類できない企業も含まれるため、合計は一致しません。

### 3.担保・保証依存の融資姿勢からの転換

- ☐ 当金庫が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額、及び、全与信先数及び融資額に占める割合（先数単体ベース）

| ベンチマーク               | 先数   | 融資残高  |
|----------------------|------|-------|
| 事業性評価に基づく与信先数および融資残高 | 125社 | 198億円 |
| 全体に占める割合             | 1.6% | 5.4%  |

### 4.本業（企業価値の向上）支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供

- ☐ 販路開拓支援

| ベンチマーク       | 地元  | 地元外 | 海外  |
|--------------|-----|-----|-----|
| 販路開拓支援を行った先数 | 73社 | —   | 11社 |

各営業店のビジネスマッチング情報を金庫内部システムに登録し、お取引先同士のマッチング（商談）の機会を提供しています。また、外部機関と連携したマッチングのご支援も行っています。

- ☐ M&A支援

| ベンチマーク  | 実績  |
|---------|-----|
| M&A支援先数 | 32社 |

お取引先のM&A（合併・買収）活動支援を行っています。なお、金庫のお取引先同士のご紹介のみならず、外部仲介会社を通じたM&Aに関する情報提供も実施しています。

- ☐ 事業承継支援

| ベンチマーク   | 実績  |
|----------|-----|
| 事業承継支援先数 | 84社 |

自社株評価の算定や外部コンサルと連携したソリューション提案を行い、円滑な事業承継を支援しています。また、お客様向けに事業承継に関するセミナーを開催しています。

### 5.他の金融機関及び中小企業支援施策との連携

- ☐ 外部専門家の活用

| ベンチマーク                 | 実績  |
|------------------------|-----|
| 外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数 | 74社 |

- ☐ 中小企業支援策の活用

| ベンチマーク                         | 実績  |
|--------------------------------|-----|
| 取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数 | 68社 |

各種補助金制度のご案内とともに、認定支援機関として申請手続きなどのお手伝いをしています。また、外部機関と連携した専門家の派遣等も行っています。

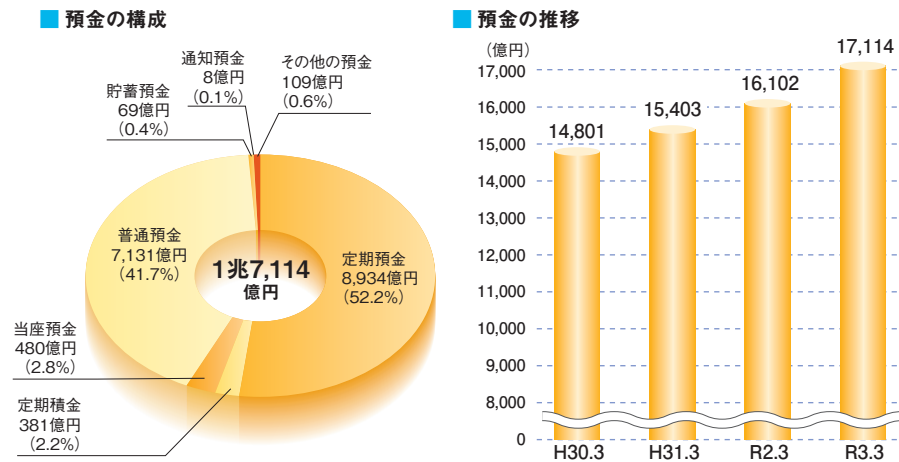
※各ベンチマークは令和2年度における実績です。



## お客様のご預金について

当金庫の令和3年3月末の預金積金残高は1兆7,114億円です。

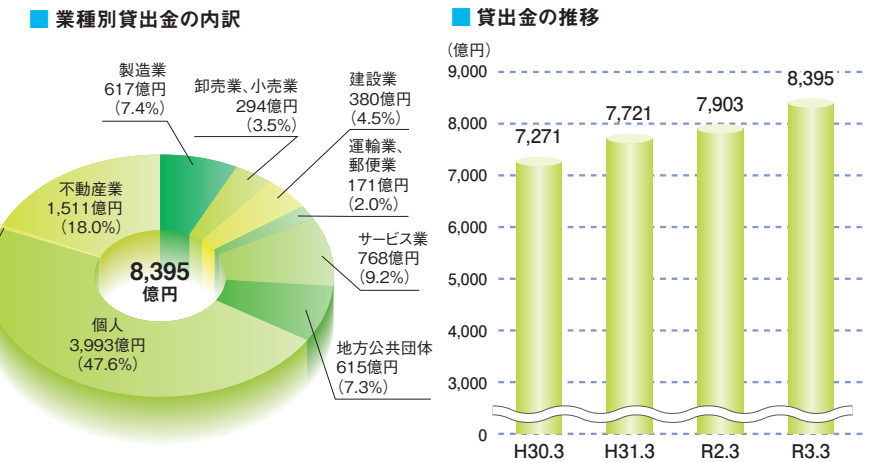
お客様よりご信頼をいただき、ボーナスのお預け入れなど個人預金を中心に順調に推移しております。また、お客様の大切な財産の運用を安全かつ確実に、さらにご満足いただけるよう一層の充実に向けて努力しております。



## 地域のお客様へのご融資について

当金庫の令和3年3月末の貸出金残高は8,395億円です。

当金庫は、預金者に対する責任に応えるべく、出資者である会員の皆様へのご融資を基本として、地元中小企業者の健全な発展と地域社会の繁栄に向けたご融資を心掛けております。



### 豊田信用金庫(とよしん)

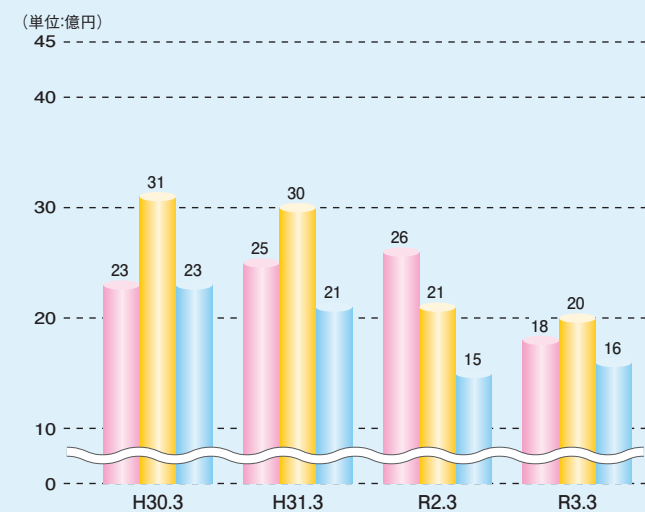
(令和3年3月末現在)

|         |         |
|---------|---------|
| ● 常勤役員数 | 874名    |
| ● 会 員 数 | 57,275名 |
| ● 店 舗 数 | 42店舗    |
| ● 出 資 金 | 851百万円  |

#### 決算状況

厳しい経営環境にあって、個人向けの住宅ローンや消費者ローンを中心に積極的に融資を推進するとともに、経費の節減など経営の合理化、効率化に努めた結果、3月期決算では業務純益1,874百万円、経常利益2,025百万円、当期純利益1,640百万円を計上することができました。今後についても、引き続き積極的な業務展開と安定収益の確保に心掛け、皆様によりご信頼いただけますよう努めてまいります。

#### 業務純益、経常利益、当期純利益の推移



業務純益 経常利益 当期純利益

貸出金  
8,395億円

支援サービス

お客様  
会員の皆様

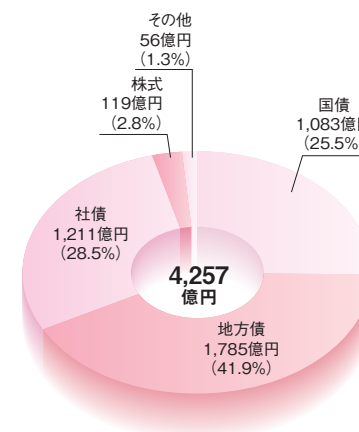
※記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

## ご融資以外の運用について

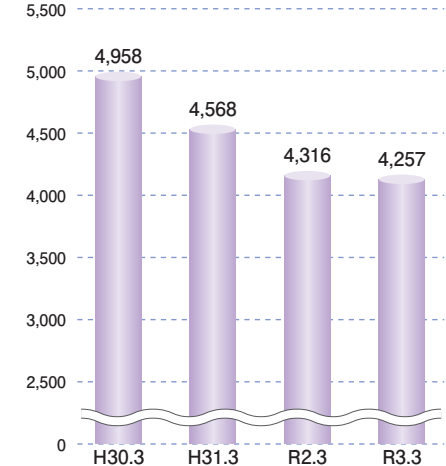
当金庫の令和3年3月末の有価証券残高は4,257億円です。  
当金庫はお客様の預金をご融資による運用の他に有価証券による運用も行っております。  
有価証券運用については、安全性第一を心掛けて、国債や地方債など債券を中心に運用しております。



#### 有価証券の構成



#### 有価証券の推移 (億円)



## 取引先へのご支援について

- 新規に事業を創業される方を対象とした無担保で最高500万円までご融資する「創業支援資金」の取扱い開始。(平成15年4月より)
- 「とよしんビジネスローンサポート」取扱い開始。(平成17年10月より)
- 証券仲介業務取扱い開始。(平成18年4月より)
- 日本政策金融公庫名古屋支店及び商工組合中央金庫名古屋支店との業務連携・協力。(平成18年4月より)
- 「とよしんアグリビジネスローン『みのる君』」取扱い開始。(平成18年10月)
- 中小企業診断士による経営相談・経営診断の取扱い開始。(平成19年10月より)
- 中小企業診断士協会と連携した経営指導。(平成20年4月業務提携)
- インターネット(携帯電話やパソコン)から申込受付のできる、新型「カードローン とよしん きゃっする」の取扱い開始。(平成20年9月より)
- 学資保険(アフラック)の販売開始。(平成21年9月より)
- 傷害保険(共栄火災海上保険)の販売開始。(平成21年11月より)
- 「スーパーフリーローン」取扱い開始。(平成22年10月より)
- 「カードローンビッグ」取扱い開始。(平成22年12月より)
- 「棚卸資産担保融資制度」取扱い開始。(平成23年1月より)
- 終身保険(アフラック・フコクしんらい)の販売開始。(平成23年4月より)
- ビジネス・マッチングをご支援するポータルサイト「愛知ビジネスパークいざ検索!」に豊田商工会議所と連携参加。(平成23年4月より)
- 海外進出支援業務の一段の強化を目的に「国際業務部」を新設。(平成23年5月より)
- 取引先のライフステージに応じた支援に取り組むセクションとして「経営支援部」を新設。(平成23年5月より「審査部経営サポート課」を独立昇格)
- ものづくり企業が抱える経営課題(技術相談、連携ノウハウ、人材育成)の解決を目的に「とよしんイノベーションセンター」に参画。(平成24年6月より)
- 太陽光発電事業支援資金(平成25年1月より)
- 「フリーローンタイムリー」取扱い開始。(平成26年4月より)
- 「とよしんABL機械担保ローン」取扱い開始。(平成26年8月より)
- しんきんの事業性保険「ビジネスプロテクター」取扱い開始。(平成29年12月より)
- 投資信託「つみたてNISA」取扱い開始。(平成30年2月より)
- 「とよしんアグリカードローン」取扱い開始。(平成30年5月より)
- 「とよしん職域プレミアムメンバーズ契約」取扱い開始。(平成31年1月より)
- その他
  - ・専門スタッフによる資産運用・財務・税務・年金等の各種相談の実施。
  - ・お取引先新入社員研修会の開催。(毎年4月実施)
  - ・遺言信託・遺産整理業務の取次。
  - ・確定拠出年金制度に関する相談及び加入受付。
  - ・全店で米ドルの外貨両替、本店・豊田駅前支店での米ドルを含む17通貨の外貨両替実施。
  - ・地域の恵みを応援します。地元物産品検索!サイト設置。(平成27年3月より)
  - ・「新輸出大国コンソーシアム」(経済産業省)の支援機関として登録。(平成28年2月)
  - ・「POファイナンス」取扱い開始(令和元年7月より)
  - ・「とよしん地域活性化ローン」取扱い開始(令和元年9月より)
  - ・新型コロナウイルス感染症経営相談窓口を全営業店へ設置(令和2年2月)



## 新型コロナウイルスに対する活動

新型コロナウイルスにより影響を受けた事業者をはじめとする地域のお客さまへの資金繰り支援と、地域貢献として豊田市へのサーモカメラの寄贈を行いました。又、お客さまの健康を配慮し、感染防止として本部受付窓口へのサーモカメラの設置や全営業店窓口等へのアクリルパーティションの設置などの活動を行いました。



### 相談窓口設置



新型コロナウイルス  
融資相談窓口

### ■中小企業および 個人事業主の皆様へ

・新型コロナウイルス関連による影響を受けたお客さまの資金繰りに関するご相談は、当窓口で承ります。

当金庫は、地元の皆様に  
応援するための取り組みを  
してまいります。

豊田信用金庫



### 豊田市へのサーモカメラの寄贈



### 本部受付窓口 にサーモカメラの設置



### 全営業店の受付窓口 にアクリル パーティションの設置



### 店内ATMコーナー にフロア誘導マット を表示



## 地域教育・文化への貢献〈公益財団法人 とよしん育英財団の活動〉

### ■奨学金事業

|     |          |                                                                                                               |
|-----|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 概 要 | 奨学生の資格   | 愛知県下に居住の中学生・高校生で、学業、人物ともに優秀でかつ健康であって、学費の支弁が困難と認められる児童扶養手当(国)、愛知県遺児手当支給規則に定める支給要件を満たす世帯及び特に生活困窮と認められる世帯の生徒とする。 |
|     | 奨学生の種類   | 中学校奨学生、高等学校奨学生                                                                                                |
|     | 奨学生の応募時期 | 毎年4月から5月                                                                                                      |

### ■表彰・助成事業

#### 表彰(教育文化賞・教育文化奨励賞)

|      |                                                                                                                                                                                                 |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 趣 旨  | 愛知県内における教育及び文化活動の振興に功績があると認められるものに贈ります。その対象者、申請方法等は次の要領によります。                                                                                                                                   |
| 対象者  | 表彰を受けることができるものは、教育及び文化の分野において、地域を基盤としている個人又は団体で、次の各号に掲げるものとします。<br>(1) 教育文化賞<br>多年にわたり地域の教育や文化の振興に貢献し、その功績が顕著な学校、個人又は団体。<br>(2) 教育文化奨励賞<br>地域の教育や文化に対する活動が活発で、その功績が顕著で特色あることや、将来嘱望される学校、個人又は団体。 |
| 応募方法 | 原則として、市町村役場、教育委員会、学校長等からの推薦によります。(応募時期 毎年11月～12月)                                                                                                                                               |

#### 助 成

|      |                                                                                                                                                                                                                                              |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 趣 旨  | 愛知県内における教育及び文化活動の維持発展に功績があると認められるものに助成金の交付を行います。その対象者、申請方法等は次の要領によります。                                                                                                                                                                       |
| 対象者  | 助成を受けることができるものは、教育及び文化の分野において、地域を基盤としている個人又は団体で、次の各号に掲げるものとします。<br>(1) 原則として、行政機関(国又は県)から助成を受けていないこと。<br>(2) 教育及び文化活動の維持発展に努力し、地道に継続的に創造・研究活動並びに青少年の健全な育成のための活動を行っている個人又は団体で、営利を目的としないこと。<br>※「文化活動」とは、音楽、演劇、舞踏、伝統芸能、美術、工芸、文芸、郷土史研究などの分野をいう。 |
| 応募方法 | 原則として、市町村役場、教育委員会、学校長等の推薦申請とします。<br>(応募時期 毎年11月～12月)                                                                                                                                                                                         |



## 豊田信用金庫×[SDGs]に関する取組みについて

豊田信用金庫は、地域の皆様のお役に立つコミュニティ・バンクを目指し、「貢献」「健全」「幸福」を経営理念とし、お客様とふれあい、お客様と考え、お客様と歩むことを基本姿勢としております。

他方、国際連合にて2015年9月には、持続可能な世界を実現するための17のGOALを定めた「持続可能な開発目標(SDGs)」が採択され、国を挙げて17のGOAL実現、地球上の誰一人として取り残さないことをテーマに各種取組みが進められています。

### —豊田信用金庫 SDGs宣言—

今般、豊田信用金庫は経営理念とSDGsとの親和性を鑑み、経営理念具現化のため、また、お客様をはじめ地域の社会的課題解決および企業の持続的成長、地域経済活性化への貢献のために、SDGsの達成に尽力していくことと致しました。

## ～持続可能な社会の実現のために～

|                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <ul style="list-style-type: none"> <li>・公益財団法人「とよしん育英財団」による奨学金事業</li> <li>・ポリオワクチン提供のための「エコキャップ回収運動」の実施</li> </ul>                                                                                          |  <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポーターの全店配置</li> <li>・ボランティア休暇制度の創設</li> </ul>                                                                                                                                                                                                           |
|  <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業者支援「アグリカードローン」の取扱い</li> <li>・農業者支援「アグリビジネスローン」の取扱い</li> </ul>                                                                                                     |  <ul style="list-style-type: none"> <li>・「空き家片付け大作戦」への参加</li> <li>・「空き家情報バンクローン」の取扱い</li> <li>・「リバースモーゲージローン」の取扱い</li> <li>・特殊詐欺撲滅に向けた取り組みの強化</li> <li>・行政と連携した高齢者見守り運動</li> <li>・地域行事への積極的参加</li> <li>・豊田市・豊田商工会議所とのまちづくり包括連携協定の締結</li> <li>・住宅金融支援機構との「サ高住」の協調融資</li> <li>・グリーンボンドへの投資</li> </ul> |
|  <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポーターの全店配置</li> <li>・献血会の実施</li> <li>・ポリオワクチン提供のための「エコキャップ回収運動」の実施</li> </ul>                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|  <ul style="list-style-type: none"> <li>・少年サッカー大会「とよしんCUP」の開催による青少年の健全な育成</li> <li>・公益財団法人「とよしん育英財団」による奨学金事業</li> <li>・インターンシップ実習生の受入</li> <li>・近隣大学との連携協定の締結と金融教育講座の開催</li> <li>・お客様向けセミナー等の開催</li> </ul> |  <ul style="list-style-type: none"> <li>・「エコキャップ回収運動」の実施</li> <li>・使用済みリボンカセットの再生利用</li> <li>・CO<sub>2</sub>削減などの「チャレンジ25」活動の継続実施</li> <li>・コピー用紙の再生紙利用</li> </ul>                                                                                                                                |
|  <ul style="list-style-type: none"> <li>・「子育てサポート企業」くるみん認定</li> <li>・「ファミリー・フレンドリー企業」登録</li> <li>・「あいち女性輝きカンパニー」認証取得</li> <li>・女性活躍推進セミナーの開催</li> <li>・育休制度、産休制度の整備推進</li> <li>・ノー残業デーの実施</li> </ul>       |  <ul style="list-style-type: none"> <li>・CO<sub>2</sub>削減などの「チャレンジ25」活動の継続実施</li> <li>・社用車に「MIRAI」を採用</li> </ul>                                                                                                                                                                                  |
|  <ul style="list-style-type: none"> <li>・新設店舗に災害時利用簡易トイレを設置</li> </ul>                                                                                                                                     |  <ul style="list-style-type: none"> <li>・CO<sub>2</sub>削減などの「チャレンジ25」活動の継続実施</li> <li>・緑の募金の実施</li> </ul>                                                                                                                                                                                         |
|  <ul style="list-style-type: none"> <li>・本支店のLED照明導入による省電力、省エネの推進</li> <li>・屋上等にソーラーパネルを設置した自家発電</li> <li>・CO<sub>2</sub>削減などの「チャレンジ25」活動の実施</li> </ul>                                                    |  <ul style="list-style-type: none"> <li>・マネロン・テロ資金供与対策の高度化</li> <li>・特殊詐欺撲滅に向けた取り組みの強化</li> </ul>                                                                                                                                                                                                 |
|  <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地元物産検索サイト」の展開</li> <li>・「ファミリー・フレンドリー企業」登録</li> <li>・「豊田おいでんまつり」への参加</li> <li>・「取引先向け新入社員の研修会」の開催</li> <li>・子供参観日(職員向け)の実施</li> </ul>                            |  <ul style="list-style-type: none"> <li>・「イルミネーション・ストーリーとよた」への協賛</li> <li>・地域経済研究グループによる地域情報、経済動向の調査研究</li> <li>・SDGsセミナーの開催</li> <li>・会員並びに総代との連携</li> <li>・地方公共団体、商工会議所、商工会との連携</li> <li>・大学、弁護士会、税理士会との連携</li> <li>・SDGs私募債の発行</li> </ul>                                                      |
|  <ul style="list-style-type: none"> <li>・「とよた産業フェスタ」への参加</li> <li>・若手経営者向け「とよしんエグゼクティブクラブ」活動の実施</li> <li>・創業サポートセンターの共催設置</li> <li>・「創業塾」による創業支援</li> <li>・とよたイノベーションセンターとの連携</li> </ul>                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

